

# 令和6年度国民スポーツ大会柔道競技選考会

## 実施要項

- 1 日時 令和6年4月21日(日) 開会式 午前10時00分  
受付時間 午前8時00分～9時00分
- 2 会場 山梨学院大学樹徳館2階柔道場  
〒400-8575 山梨県甲府市酒折2丁目4-5
- 3 主催 山梨県柔道連盟
- 4 競技上の規定
  - (1) 最新の国際柔道試合審判規定および大会申し合わせ事項にて行う
  - (2) 試合時間は4分とし、勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は、ゴールデンスコア方式による延長戦を行う。
  - (3) 各種別ともトーナメント方式(人数によってはリーグ戦もありうる)とし、3位、4位決定戦を行う。
  - (4) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿はIJF赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯はIJF赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可)とする。
  - (5) 柔道衣(背中)には、必ず所属名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫い付ける。(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)
- 5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
国民体育大会開催基準要項細則に定めるもののほか、次による
  - (1) 参加者は公益財団法人全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。
  - (2) 成年男子及び女子種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。
  - (3) 選手の年齢基準
    - ア 成年種別に参加する者は、2005年4月1日以前に生まれた者とする。
    - イ 少年種別に参加する者は、2005年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。
  - (4) 選手の体重区分
    - ア 成年男子  
選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超える者)、大将

(体重無差別)の5階級。 ※ただし、副将と大将は、同一選考とし、2位・3位・4位決定戦を行う。

#### イ 女子

選手は、先鋒(体重 52 kg以下の少年)、次鋒(体重 57kg 以下の成年)、中堅(体重 52kg を超え 63kg 以下の少年)、副将(体重 63 kgを超え 78 kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の5階級。

※ 出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とする  
ことも可能とする。

※ 次鋒と大将をすべて少年とすることはできないため、両方が少年となった場合は、強化委員会において選考する。

#### ウ 少年男子

選手は、先鋒(体重 60 kg以下の者)、次鋒(体重 60 kgを超え 73 kg以下の者)、中堅(体重 73 kgを超え 90 kg以下の者)、副将(体重 90 kgを超え 100 kg以下の者)、大将(体重無差別)の5階級。

(5) 下記の計量に合格すること。(大会当日計量)

ア 男子 午前8時00分～9時00分 2回まで可

イ 女子 午前8時00分～9時00分 2回まで可

ウ 計量場所 山梨学院大学樹徳館 男子更衣室 女子更衣室

エ 体重制限につきましては、本国体、関東ブロック大会までの期間もあり、他の大会を考慮し、±2 kgを増減とする。

## 6 参加申込方法

### (1) 申込み

ア 所属ごとに所定の申込書を山梨県柔道連盟ホームページからダウンロードし、該当選手の必要事項を入力の上、下記宛先に**申込書(Wordファイル)**を電子メールで**申し込み**をして下さい。

申込期日は令和6年4月12日(金)必着とする。

※山梨県柔道連盟ホームページ (<http://www.juren-yamanashi.org>)

### イ ふるさと選手の登録

選考会議を経て、代表選手になった者でふるさと登録が必要な場合は「ふるさと登録届」を提出すること。「ふるさと登録届」の用紙は、山梨県柔道連盟のHPからダウンロードすること。

### (2) 申込先

山梨県柔道連盟 理事長兼事務局長 河野雄一 迄

TEL 090-2523-3741 E-mail: jimuriji@juren-yamanashi.org

### (3) 参加料

- ア 参加選手の所定費用は自己負担とする。
- イ 選考会出場選手は参加料、1人2,000円とし、所属等毎にまとめ、下記口座に令和6年4月12日(金)までに振り込む。
- 山梨中央銀行 美術館前支店 普通 口座番号 191131
- 口座名義 山梨県柔道連盟 会長 米山徳彦
- ※備考：振込み名義人欄に所属名と監督名を記入すること。

## 7 その他

### (1) 組合せ

県柔連執行部が実施する。

前年度本大会上位入賞者及び前年度各大会の成績を勘案し、シードする。

### (2) 審判監督会議

午前9時30分 山梨学院大学樹徳館2階柔道場

### (3) 表彰 1位・2位・3位(1名)の計3名を表彰する。

### (4) 選手選考

国体選考会終了後に選考委員会を開催する。

山梨県柔道連盟国体選手選考内規に基づき選手を選考する。

※選考対象選手については、辞退は認めない。しかし、負傷等のため参加不可能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、公益財団法人全日本柔道連盟の選考による国際大会等への派遣以外の他大会出場を目的とした変更は認めない。

### (5) 特別昇段について

本大会は特別昇段審議対象となっており大会結果を踏まえ、昇段審議会により昇段推薦者の決定を行う。

### (6) 保険

ア 主催者が参加者全員に対して加入手続きを行い、その費用は参加料に含まれている。

イ 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

ウ 大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参すること。

エ 万一の事故発生に備え、各自、傷害保険に加入するなどして万全の事故対策を立てておくこと。

### (7) 脳震盪について(ジュニア選手および指導者は、下記事項を順守すること。)

ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の治療を受け、出場の許可を得ること。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医の精査を受けること。)

ウ 練習の再開に関しては、専門医の診断を受け、許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局および（公財）全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書提出すること。

(8) 皮膚真菌症（トランズランス感染症）について

発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ出場ができない場合もある。

(9) 個人情報、肖像権の取扱いについて

参加申込により申込書に記載されている事項（氏名・段位等）は、大会プログラムまた、大会における写真等が新聞・雑誌・ホームページ等に掲載される事に承諾を得たものとして取り扱います。

大会に関する問い合わせ先

山梨県柔道連盟 理事長兼事務局長 河野雄一

TEL 090-2523-3741 FAX 0553-26-3410

E-Mail [jimu-riji@juren-yamanashi.org](mailto:jimu-riji@juren-yamanashi.org)